



地域医療連携 ニュース

第46号

令和4年12月発行
愛媛労災病院
地域医療連携室

整形外科からのお知らせ

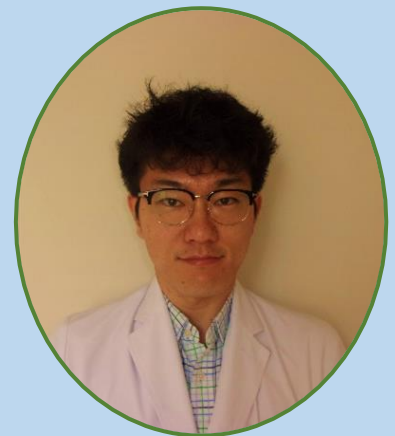
11月1日より永尾祐治(ながおゆうじ)医師が着任しました。
水・金の午前外来と金曜日の腰痛外来を担当しています。

腰痛症、腰椎椎間板ヘルニア、腰椎分離・沁り症、頸椎椎間板ヘルニア、頸髄症、
脊椎・脊髄損傷、靭帯骨化症、その他疾患に対し脊椎形成術、脊椎機能再建術など
に対応できます。

神経ブロック注射と 腰痛・肩こり診療

腰痛や肩こりの原因は、筋・筋膜、椎間板、椎間関節
や脊髄神経など多岐に渡りますが、単純X線・CT・
MRI検査では、異常が検出されないことも多く、特に
腰痛に関しては、以前まで約80%以上が診断困難な
非特異的腰痛と考えられていました。

しかし近年、整形外科専門医による詳細な診察と、
神経ブロック注射による理学所見から78%において
その原因を診断できることが示され、決して診断困難
な病態ではないことが分かってきました。



永尾 祐治
整形外科副部長

この診断のために重要となるのが神経ブロック注射です。

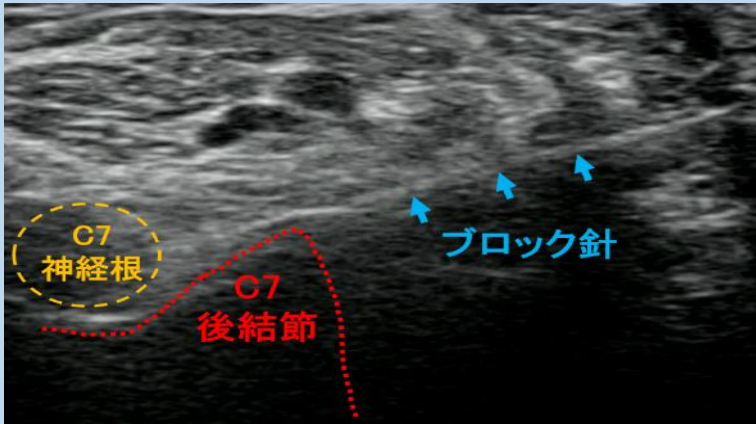
神経ブロック注射は、疼痛源を限局することで、その病態を把握する大きな手掛かり
となると同時に、除痛による治療効果が期待でき、効果の持続によっては、手術適応
の判断材料にもなります。

当院では頸部神経根ブロック、腰部神経根ブロック、椎間関節ブロック、
椎間板ブロック、仙腸関節ブロック等が施行可能です。



現在、超音波診断機器の性能向上に伴い
鮮明な画像が描出可能となり、より安全に低侵襲
にブロック注射を行えるようになっています。

ペインクリニック領域でもトピックとなっている頸部
神経根ブロックも超音波ガイド下に施行可能です。



腰椎椎間板ヘルニアや腰脊柱管狭窄症、頰椎症性脊髄症、脊椎圧迫骨折等の
脊椎・脊髄疾患に対して手術治療を行います。より低侵襲な治療を、心掛ける
うえでも神経ブロック注射による診断と治療は重要と考えています。
何か質問等あればお気軽にご相談下さい。

		月	火	水	木	金
午前	初診 受付11:00迄	木戸 小林	笹木	永尾	越智(康)	鷺見
	再診	鷺見	越智(康)	木戸	笹木 小林	永尾
午後	14:00~16:00			木戸 (手外科) 【振動病第1水曜日】 13:00~14:00		永尾 (腰痛)

常勤医6名体制で、毎日の急患もホットラインで対応しています。
是非ご相談くださいますようお願い申し上げます。

医療機関専用ホットライン

平日8:30~17:00 救急は専用電話で医師が直接
対応しております。

- ・ 整形外科 080-1010-0172
- ・ 循環器内科 080-2856-7628

お問い合わせ先

愛媛労災病院

地域医療連携室

電話 0897-33-6199

FAX 0897-33-6198